



これで、もう安心!

電気自動車(BEV)の 5つの不安にお答えします!

電気自動車(BEV)には興味があるけど、不安なこと、知らないこともあって…。
なぜ電気自動車がいいのか、教えて!

Q1 長い距離走れるの?

A 1回の充電で
200～600km※走行可能



Q2 どこで充電できるの?

A 充電スポットは
全国に約1万8千箇所以上



日産 リーフ e+ G

Q3 値段は
高いんじゃないの?

A 車両価格引下げや補助金
で購入負担軽減



Q4 車種は
少ないんじゃない?

A 年々、販売車種が
増えています



三菱 i-MiEV



BMW i3

Q5 車両性能はいいの?

A 静粛性と加速力が
大きな魅力



詳しくは裏面で解説

※定められた試験条件での値。
使用環境や運転方法に応じて航続可能距離は異なります。

BEVは一般にEVと略される場合があります。

電気自動車 (BEV) の魅力を徹底解説

航続距離

多くの車種が1回の充電で **200~600km※** 走行可能



バッテリー性能の向上、搭載バッテリーの容量拡大などで航続距離も伸び、現在では多くの車種が1回の充電で200~600km※の走行が可能に。一般的に自動車ユーザーにおける日常一日当たりの平均走行距離は30km程度といわれていますので、日常利用には問題ありません。

※定められた試験条件での値。使用環境や運転方法に応じて航続可能距離は異なります。



充電スポット

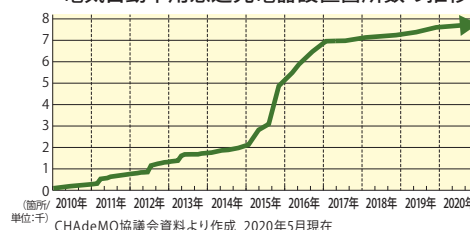
全国約**1万8千箇所※**以上の充電スポット。GS数の約6割に匹敵



道の駅、高速道路SA、ショッピングセンター、コンビニなど、ここ数年で充電スポットは急速に拡大、今や1万8千箇所※以上にのびます。これはガソリンスタンド (GS) 数の約6割に匹敵。急速充電器なら30~60分で80%充電でき、休憩時間や買い物ついでに充電も。また、自宅に充電コンセントを取り付ければ、自宅での充電も可能に。

※ゼンリン調べ (2020年3月末時点)

電気自動車用急速充電器設置箇所数の推移



コスト

補助金で **購入負担軽減**。電気はガソリンより安価



BEV購入者には国や自治体から、車両ごとに定められた補助金が支給されます。また、ランニングコスト面において、電気はガソリンよりもかなり安価。一般的な電気契約で年間約3万6千円※も安いとの試算も。

※2020年6月時点でサイトに公開されている代表的な電気自動車・燃料費の情報を元に、年間走行距離10,000kmとして次世代自動車振興センターにて試算。

日産リーフ e+ G の場合

車両本体価格 4,544,000円	国の補助金 420,000円 A県 200,000円 B市 200,000円	= 3,724,000円
-----------------------------	--	---------------------

※自治体の補助金制度の有無については自治体ごとに異なります。
※車両価格 (税抜)、補助金額は2020年6月時点の値

ラインナップ

現在販売されている補助金対象のBEVは **12車種※**



2009年に2車種※だったBEVも、2020年には12車種※になり、乗用車からバンまで幅広い用途に対応できます。近年は、充電可能なハイブリッド自動車「プラグインハイブリッド自動車 (PHEV)」も増加し、BEV・PHEV合わせて37車種※が補助金対象になっています。

※2009年時点、2020年6月時点の軽自動車以上の補助金対象車種 (除く、側車付二輪自動車・原動機付自転車)

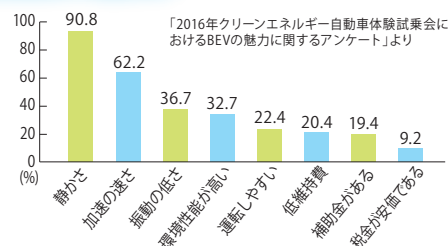


走行性能

試乗した方の **6割以上が静かさ・加速性能に驚き**



BEVに試乗した方からは、「ガソリン車のような音も振動もなく疲れにくい」「電車のようなスーッと静かで力強い加速が印象的」「思った以上に運転しやすい」などの声が多く集まりました。BEVは騒音や排気ガスでご近所など、周囲に迷惑をかけることもありません。



詳しくは

一般社団法人 次世代自動車振興センター 次世代自動車部



<http://www.cev-pc.or.jp>

〒103-0027

東京都中央区日本橋一丁目16番3号 日本橋木村ビル

TEL 03-3548-3231

FAX 03-3548-3232

TEL受付時間

9:00~12:00 / 13:00~17:00

(土日・祝祭日・年末年始を除く)



経済産業省

Ministry of Economy, Trade and Industry